

むかいしま ゆた しぜん い 『向島の豊かな自然と生きもの』

だい かい 第57回 「『蛾』を楽しむ」

ちょう が ろつく と おな だいめい ほん ちょしゃ たがわけん わたし
「蝶も蛾も美しい」と説いてくれたのは、同じ題名の本の著者・田川研さん！私の
むし ししやう が みりよく わたし たがわりゆうせっぽう
虫の師匠です。蛾のどこに魅力があるんですか!?といぶかしがる私に、田川流説法は
むね つ さ
胸にするどく突き刺さった!!

ちょうとガの違いは…食べ物の違いは…大きさや小ささは…種の多さは…と、私
の好きな虫との違いを説いてくれたし、ケムシやイモムシは嫌な感じと思っていた
へんけん ただ
偏見も正してくれました。

そういった話の説得力は、私の虫好き心の奥のモヤモヤをも吹き飛ばしてくれ、
ますます虫を追いかけることになりました。

この「モヤモヤ」とは、生き物を採集することに対して多少なりとも出てくる
さいあくかん うし きも
罪悪感や、コソコソしたような後ろめたさのような気持ちです。

けど、それらは蝶と蛾の話で吹き飛んだ！その説明はここでは省きます。

せいぶつ たようせい ことば よ なか でまわ はし ころ
「生物の多様性」という言葉が世の中に出回り始めた頃でした。
むし とお こ い もの せかい むし せかい はば ふか たか おくゆ
虫を通してのぞき込んだ生き物の世界や虫の世界の、幅と深さと高さとお行きに、
わたし のうりよく
私の脳力はすぐにパンクしてしまった。

しかしながら、ガを採集して種の名前を調べることを積み重ねている内にガの
魅力の一端でも感じてくると、少しずつ少しずつ脳も活性化していき、ガを知れば知る
ほどスゴイ！スゴイ！って思うようになり現在に至っています！

この虫は嫌い、苦手。など、自分にとってマイナス要因に思えても、その見方を
か こと むし し こと せいぶつがい ひろ み て き
変える事やもっとその虫を知る事で、ずいぶんと生物界を広く見ることが出来るよう
になりました。

※蛾と蝶は同じグループで、以前は「鱗翅目」と呼ばれていましたが今は

「チョウ目」と名前が変わりました。

日本にいるチョウ目は約6,000種を超え、その内チョウの仲間は約400種・

ガの仲間は約5,600種が記録されています。

蛾をしっかりと観察し「蛾」を楽しんでみてはどうでしょう！

～ 花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ ～

つるかめクラブ 江頭 正